

クラーク記念国際高等学校（広域通信制） いじめ防止基本方針

1. クラーク記念国際高等学校の基本方針

ウィリアム・S・クラーク博士の精神を学びの理念とし、一人ひとりの生徒に対し、きめ細かくケアを図り、学習面・精神面共に安心して通える環境づくりを行っていく。そのため、全教職員がいじめを絶対に許さないという姿勢を大切にする。

2. 基本的な方向

- クラーク記念国際高等学校では、いじめをはじめ様々な諸問題に対し、未然防止・早期発見に全力を尽くします。
- クラーク記念国際高等学校では、いじめの起因となるLINE、その他インターネットでの誹謗中傷等、厳しく対応し、これらのSNSを推奨しません。

3. いじめ（重大事態の対応を含む）に関する組織図



4. いじめの防止に関する具体的活動

- 全在籍生徒とその保護者を対象としたアンケートの実施（年2回）
- 全教職員対象とする「学習心理支援カウンセラー」資格取得と活用
- 全在籍生徒を対象とする「ピアアシスタント」資格取得の推奨
- 教職員・在籍生徒を対象とする警察等の外部機関との連携による「サイバー犯罪」等の講習会実施